

NO. 5	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	3	東 出 洋 一	
<p>1. ふるさと納税について</p> <p>地方自治体が自ら財源を確保し、様々な施策を実現するために有効な手段であると思います。</p> <p>人口減少・高齢化が深刻化する中で、当町の資源を最大限活用し、町内の経済を再生していく上で重要な制度であります。</p> <p>令和2年度は、約3千万円の寄付をいただいておりますが、その努力は評価に値するものでありますが、更に拡大していく必要があると思います。</p> <p>また、ふるさと納税をしてくれた方と継続的なつながりを持つ取り組みを進めていくことも重要かと思っております。そのためには、どう知恵を出し、どう商品群を増やすのか生産団体との連携も必要と。</p> <p>そこで、以下の2点について町長へ考え方を伺います。</p> <p>(1) ふるさと納税をされた方に対し、継続的に寄付をしていただくための取り組みについて</p> <p>(2) 返礼品の内容について、海産物の返礼品が少ないように感じるが、今後の返礼品の増加策について</p>			町 長

2. 「新しい時代に対応した教育の推進」について

教 育 長

教育行政執行方針に「小中一貫した英語に親しむ教育環境の充実」とあります。英語を身近に感じるようALTを配置しておりますが、子供たちが、より英語に親しみ、興味を持ってくれるよう更なる事業展開が必要と考えます。

そこで、下記の3点について教育長にお伺いします。

- (1) 外国語にふれあう機会を増やすため、町内在住の外国人と交流する場を提供する考えはないのか。
- (2) 子どもたちの英語に対する基礎能力の向上を考え、学校や保護者を通じ、積極的に英語検定等を活用する考えはないのか。
- (3) 子どもたちが生きた英語に触れることができるよう、海外研修事業を実施するような考えはないのか。